

新型コロナウイルス感染症に関する市長からのメッセージ

日野市民の皆さまへ

令和2年2月22日、市内の老人保健施設職員（運転手）に新型コロナウイルス感染症の陽性反応が出ました。

すでに東京都南多摩保健所が濃厚接触者への対応をはじめ施設に対し感染症対策の指導を行なっております。

市民の皆さまは引き続き他の感染症と同様、感染予防の心掛けをお願いします。

※患者・ご家族の人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮をお願いします。

令和2年2月23日

日野市長 大坪 冬彦

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関する情報

昨年12月以降、新型コロナウイルス関連肺炎の発生が複数報告されて以来、世界各国で患者発生が報告されています。予防策は、風邪や季節性インフルエンザと同様に「咳エチケットや手洗い」の実施が重要です。

詳細は下記リンクを参照ください。

- [新型コロナウイルス（COVID-19）について](#)
- [日野市新型コロナウイルス感染症対策本部について](#)

日野市新型コロナウイルス感染症対策本部では、市及び関係団体が実施するイベント等について、令和2年3月31日までの期間、原則中止もしくは延期する方針を定めました。

方針の全文は下記リンクを参照ください。

- [市及び関係団体が実施するイベント等に関する取扱いについて\(方針\)](#)

令和2年2月21日
日野市新型コロナウイルス感染症
対策本部本部長 大坪 冬彦

市及び関係団体が実施するイベント等に関する取扱いについて(方針)

新型コロナウイルスによる感染症が、市中感染の段階に拡大していることから、国(厚生労働省)は、2月18日及び2月20日「国民の皆様へのメッセージ」として、日野市の対策本部が発出した令和2年2月18日「新型コロナウイルス感染症対策について(通知)」と同趣旨のコメントを情報発信し、それ以上の情報発信がない状況である。

このため、本対策本部では、改めて市及び関係団体が実施するイベント等に関する取扱いについて、取扱い方針を下記のとおり定める。

記

(考慮すべき状況)

1. イベント等は、市及び関係団体が開催するイベント、行事、会議、事業とし、多くの不特定な人が集まる。
2. イベント等の対象者は、高齢者や難病を含む障害者、基礎疾患を持っている方、子ども、妊婦が含まれる。
3. イベント等の会場が、閉鎖空間や参加者間の距離が十分に保てず、接触する等の状況が想定される。
4. イベント等に、医療に従事する人や消防職員など市民の救命救急にかかわる人が参加者となっている
5. イベント等の開催に合わせて、会場の入り口にアルコール消毒液の設置や参加者がマスクを着用するなど、予防の方策が困難な状況である。

上記の状況に加え、新型コロナウイルス感染症の感染力や潜伏期間内の感染、治療法(薬)など不明確な部分もある。

また、現在、都内は感染拡大の局面にあると考えられるため、上記の考慮すべき状況に該当する場合は、対策本部として市民の不安、安全を確保することを第一に考え、市及び関係団体が実施するイベント等は、当面、令和2年3月31日までの期間、原則中止もしくは延期する。

なお、上記考慮すべき状況に該当しない場合でも、予防対策に万全を期すこととする。

マスクの4原則

1. マスクはしぶきよけです(飛沫感染対策用)

感染者の1～2m以内でケアしたり、診察したりするときに必要です。
また自分が咳、くしゃみがあるとき、熱があるときにも着用します(咳エチケット)

* ここでいうマスクとは、厳密にはサージカルマスクです。

2. 密閉空間ではマスクは無効です

密閉空間内の汚染された空気を吸い込むことをマスクでは阻止できません。
N95 マスクも換気の良い個室で使うものです。

3. 戸外でマスクは不要です

風が吹いている戸外で感染はありません。

*保温保湿あるいは花粉症予防のためのマスク着用は否定しません。

4. マスクより換気が大事です

タクシー、バスなどの公共交通機関、建物内の事務室、作業室、ホール等は、寒くない程度に窓を少し開けて、常時換気をしましょう。定期的に(できれば頻繁に)窓を大きく開けて換気するのもよいと思います。

*もちろん咳エチケットが前提です。

*換気とは、汚染された空気を清浄な空気に入れ換えることです。